

琴浦町教育委員会会議録

- 日時 平成22年 2月26日(金) 午後2時00分～午後4時20分
- 場所 琴浦町生涯学習センター第1会議室
- 出席委員 小谷恵造委員長、谷口正委員、進 修委員、石前富久美委員、永田 武教育長
- その他出席者 藤田教育総務課長、藤村社会教育課長、田中人権・同和教育課長
谷口学校給食センター所長、岡本指導主事、谷本教育総務課補佐
- 議事日程
- 日程第1 議事録署名委員の指名について
- 日程第2 報告事項 教育長報告
- 日程第3 議案第3号 平成21年度補正予算(8号)予算について
- 日程第4 議案第4号 平成21年度要保護・準要保護児童生徒の変更認定について
- 日程第5 協議事項 議事録参照

会議内容の記録

日程第1 議事録署名委員の指名について
進委員と石前委員をお願いします。

日程第2 教育長報告

- ① 2月1日山下新町長初登庁で、安心して暮らせる町づくりを目指してということで、町政の具体的取り組み17項目ありまして、これを進めていくという抱負を述べられた。(別紙)
- ② 公民館祭りが2月7日赤碕、以西地区、14日に成美、安田地区で行われ、卓球、演芸会等にぎやかに行われた。
- ③ 2月5日琴浦町合同共同研究協議会で県教委、中部教育局から人権同和教育、社会教育に関わる指導主事が来町され、本年度事業の取り組み等を説明し、指導助言を仰いだ。また人権同和教育に関する住民意識調査の設問等の助言をいただき、3月半ば位には1,800人程度の対象で、行いたいと思っている。
- ④ 2月13日以西公民館で、アーチェリー国際大会(タイ)に出場する方の壮行会が開かれた。大会は3月13日です。
- ⑤ 2月16日に小学校適正規模・配置審議会の会長、副会長と答申案の詰めをしました。3月17日頃に答申を受けて、それを議会の最終日に委員長から報告してもらいたいと思います。
- ⑥ 2月18日～19日尾道市土堂小学校視察し、取り組み等を見て、それを本町の教育にどう活かしていくか、ご協議願えたらと思います。
- ⑦ 2月22日に臨時議会がありました。新たな議会の構成が決まり、教育民生常任委員も6名で編成されました。またきめ細やかな臨時交付金の補正予算も決まり、22年度執行していきます。(別紙)
- ⑧ 日本海新聞のふるさと大賞で、スポーツ部門で、1個人、1団体、地域貢献部門で1個人、1団体が受賞され、2月24日に町長室で伝達式がありました。
- ⑨ 子ども達の活躍
 - ・八橋小学校6年生女子が全国図書館協議会長賞を受けて東京で表彰式に出席しています。また学校としても多く出品したとして、学校賞をもらっています。
 - ・以西小学校が県スポレク祭のドッジボールで、準優勝しました。
 - ・古布庄小学校6年生女子が、人権啓発キャラクターの愛称募集で、クラッチョという名で応募して、見事当選し小学校で命名式がありました。
- ⑩ 今後の日程
 - ・2月28日に個人、団体242名を対象に体育協会表彰があります。
 - ・3月11日から3月定例議会の予定です。
 - ・3月16日午前9時から赤碕小学校プールの竣工式です。
 - ・教職員人事にかかる臨時教育委員会を3月17日頃の予定です。
 - ・3月9日中学校卒業式、19日に小学校卒業式、24日に幼稚園の卒園式があります。

委員長 報告に対する質問はありますか。(特になし)

日程3 議案第3号

教育総務課長 補正予算(8号)について本委員会の意見を求める。

事業概要により説明。

社会教育課長 事業概要により説明。

人権・同和教育課長 事業概要により説明。

給食センター所長 事業概要により説明。
委員長 質問はありますか
○ 寄付金というのは？
○ 昨年亡なられた元職員の御遺族が、故人の意思をつがれて寄付をされ、文化センターに50万円の寄付を受けました。

日程4 議案第4号
教育総務課長 平成21年度要保護・準要保護児童生徒の変更認定について、本委員会の承認を求める。
準要保護を受けておられた家庭が生活保護の認定を受けられましたので、要保護に変更するものです。
委員長 承認してよいか(全員同意)
議案第4号は承認します。

日程5 協議事項について
協議事項1
○ 平成21年度教育行政の点検及び評価について
地方教育行政の改正ということで、昨年から教育行政の点検及び評価を行っています。昨年は教育要覧の項目に基づいて評価を行なっていたので、かなりの量になり、議会等からも精選して行ったらと意見をいただき、28項目について重点的に行っています。評価の仕方としては項目ごとに数値化できるものは数値化をし、それについて到達度(◎○△×)成果(A~D)で評価を表しています。そして各項目毎に評価し、その評価の詳細は、評価シートで前年度からの課題や現状、取り組みや指標、取り組みの概要と成果、今後の課題と問題点、今後の方向性について、詳細に記述しています。ご意見をいただきながら、議会の教育民生常任委員会で報告していきたいと思っています。
○ 事業によっては、人数だけで判断されるものでなく、取り組みの内容を見て評価すべきものもあるのではないかと思います。
○ 今回は、数値化できるものは数値化し、より具体的に見える部分と、取り組みなども評価の対象しなければいけないと思う。一方魅力ある取り組みにより数字を上げることも必要だと思います。
○ 前年比の人数だけの評価で行っていますので、そのような視点も入れた評価を行なっていきたいと思っています。
○ 教育委員会の活動状況で公開状況がD判定になっているが、それはホームページなどで公開していないのが理由か？
○ そうです。22年からは議事録の縮小版を掲載するように準備中です。
○ 到達度が◎で、成果がCとかいのはどのように見たらいいのか？
○ 数値で前年比見た場合、増加しているということで◎をつけても、内容など取り組みとして成果が出ていないところは低い評価になっています。また逆のパターンもあると思います。
○ いい方法だと思いますが、そのあたりが分かりやすくなっても、到達度と成果の評価については、見た人も分かりやすい方がいいのでは。
○ 事業によって担当者がすべて、把握できるものはいいと思うが、団体等が企画立案していくものについては、どうかなと思います。
○ 到達度は客観的数値を前年比で表し、成果の部分で、こういう効果があったというようなことがあれば、成果はいい評価をしようとして申し合わせてきましたが、その部分で、まだ不十分なところがあります。
○ 今後の課題についても、一般的な書き方になっているところが気になるので、そのあたりも考えてほしい。
○ そのあたりにつきましても、常任委員会に報告するまでに修正したいと思っています。

- 用語の使い方等は統一したほうがいい。
- 常任委員会には、今いただいた意見等を精査し、評価シートも含め議員に説明していきます。

協議事項 2

・多治見市へ視察の報告について

- 2月18日～19日幼稚園長他3名が、多治見市へ幼保のモジュール学習の取り組みを視察に行きました。多治見市でも、園によってまだバラツキがあるが、指導される保育士さんの表情とか提示の仕方、テンポで子どもの集中力が違う。また小さいときから前頭葉を刺激することは効果があり、今、自分達のやっていることとそんなに変わったことでなく、少し考え方を変えて脳の活性化という、視点を入れたらいいのかなという報告を受けています。やはり8園ある中で温度差があり、そろえるのも大変であると、いうことでした。

協議事項 3

・尾道市土堂小学校を視察して

- 尾道での取り組みですが、本町でも町全体である程度は合わせるのがいいのかと思っています。
- 脳トレのいいことはいうまでもないが、学年が上がるにつれて補完すべきことがあるでないかと思えますし、それを町で見つけて取り入れていけば、いい教育が出来ていくと思えます。
- 発達段階で補完していくといっても、教育課程とはなれていってもいけないし、教育課程が生きてくるようなこと、思考力が大事ではないか。
- 人間には瞬発的に、ものをいうのは苦手という人もいるし、別の知的能力が優れている人もいる。そういうのを見落とさないよう配慮したり、鍛えきれないものをどうすればいいか、並行して考えればいいと思う。
- 教材の一つひとつをそれぞれ意味を待たせながらやっていかないといけないと思えます。
- 確かに学力の高い学校だったと思う。子どもの集中力もすごいと感じたし、それ以外の見せてもらえなかったところもすごいものがあった。
- 保護者もその学校にいかせるという気持ちが強いし、学校への協力体制もできているように思えます。
- 目的意識を持って通っている学校で、学力が高いと思った。そして卒業したら、多くは私立中学校に入学する子が多い。
- いづれにしても、この学校の取り組みを、本町の学校へも、ひろげていきたいと思っています。

委員長

次回日程は

教育総務課長

3月26日午後1時30分でございますか。全員賛同

委員長

閉会4時20分